

4 連休・夏休み中の感染症拡大防止対策のお願い

本校では、これまで子どもたちや教職員とその家族、関係者の安全安心を第一に感染症防止対策に努めてまいりました。しかし、ここ最近、社会活動の活発化に伴ってコロナウィルス感染症が再び拡大しており、今後の状況変化を大変心配しているところです。

夏休み明けに学校が予定通り再開し、学習活動や修学旅行等の学校行事が行えるよう、私たち大人が、今一度気持ちを引き締め直さなければなりません。今週末の4連休、夏休み期間中の注意事項については、子どもたちにも指導をいたしますが、ご家庭、関係者の皆様にもご理解ご協力をお願いします。

1 感染リスクのある地域、施設への外出を避けましょう

- ・国や地方公共団体の発表や報道を参考に、感染者等が多い地域や不特定多数が集まるような感染リスクの高い施設等への外出は、極力避けましょう。

2 外出や人との交流時には、3つの基本的感染症対策の徹底を

① 毎日の検温とマスクの着用

- ・大切な自分や家族、友人の命と健康を守るため、検温は毎日行い、発熱など体調のすぐれない日は外出をやめましょう。
- ・会話の際には、飛沫防止のためにマスクを着用し、相手にも着用を促しましょう。外出時は予備も持ち歩きましょう。はずす時には、人との距離を十分にとりましょう。

② 手洗いの徹底

- ・共用のドアノブやスイッチに触れた手で食事をすることは、大変危険です。こまめに手洗いをしましょう。特に、帰宅時や学校に入る際には、薬用ハンドソープ等を用いて、30秒かけて丁寧に手洗いをしましょう。無い場合は、手指のアルコール消毒を行いましょう。

③ 3密の防止（ソーシャルディスタンスの確保）

- ・人との間隔は、できるだけ2m空けましょう。会話は、真正面を避けましょう。
- ・室内にいるときは、こまめに換気（常時2方向の窓を開ける）をしましょう。

3 PCR検査を受けることになった等の場合は、必ず学校に連絡を

- ・ご家族が、保健所や病院等から「PCR等の検査を受けることになった」または「濃厚接触を告げられた」場合や「検査の結果」は、夏休み中であっても、ただちに学校（655-0679または担任や部顧問）にご連絡の上、お子様の登校はひかえてください。

※ 学校に連絡がつかない場合は、市教育委員会（632-5115）へ。

⇒ 連絡をいただいた後、学校は、すぐに教育委員会を通して保健所と連携し、その後の対応を判断します。連絡が遅れてしまうと、700人に及ぶ子どもたちや教職員、関係者の安全上、学校を臨時休業にせざるを得なくなります。なにとぞご理解ご協力をお願いします。

学校で感染症拡大の恐れがある場合は、市のガイドラインに基づき、学校を臨時休業とすることがあります。その場合には、皆様にメール等で迅速に連絡いたします。うわさに惑わされず、正しい情報によりご対応ください。なお、コロナウィルス感染者やその家族、医療関係者等への差別や偏見は、絶対に許されません。ご家庭でも、お子様へのご指導をお願いします。